

「ぬくもりを届けたい、手から心へ」.....

たまちゃん通信

平成 28 年 2 月発行 74-2

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号
TEL：0897-32-0302 / FAX：0897-32-0311 まず、
e-mail:honbu@otedama.jp URL：http://www.otedama.jp

「楽しいわが家」の「雲子の詩帖」が詩集に

宮中雲子会長の傘寿の祝いに友人が発行

全国信用金庫協会は、お客様向けに昭和 28 年創刊の月刊誌『楽しいわが家』(写真右)を発行しています。この雑誌に『雲子の詩帖から』というページがあり、日本のお手玉の会の宮中雲子会長が、毎号、詩を発表しています。その作品をまとめた、詩集『雲子の詩帖』—楽しいわが家より—が発行されました。

ラジオから流れるエッセイと詩に魅せられ

冊子を発行したのは、現在、宮中会長が主宰する詩の勉強会『木曜会』の会員の寺澤朋子さんです。寺澤さんは、詩集の「あとがき」に、次のように書いています。

「宮中雲子先生は、平成 27 年、傘寿を迎えられました。おめでとうございます。

私が先生を知ったのは、昭和 49 年(1974)秋、NHK「夢のハーモニー」で、ラジオから流れたエッセイと詩を聞いてからです。銀行に勤めていた私は、いつも帰りが遅く、ホットするのは深夜に近い 11 時頃でした。そんな時、耳にした詩とエッセイに安らぎを覚えました。

それ以来、雲子先生のファンです。現在は木曜会で勉強させていただいています。長い間、励ましてくださった先生に何かしたくて、今回の詩集の運びとなりました。(写真下)

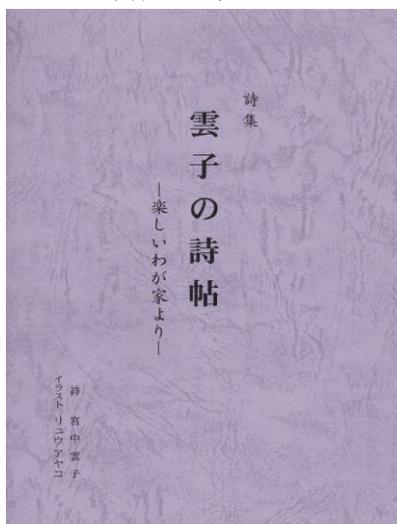
全国信用金庫協会発行の「楽しいわが家—雲子の詩帖から—」の中から、私が勝手に選んだ作品をまとめさせていただきました。編集にあたり全国信用金庫協会様、リュウアヤコ様に、ご了解をいただき感謝に堪えません。

雲子先生のご健勝とますますのご活躍を祈念いたします。

ありがとうございました。

平成 27 年 12 月

寺澤朋子



40 年間の作品の中から選んだ 41 編

詩集には、「まりもと私」「墨の香りに酔う」「あやとりのひもは」など 41 編を選んで、掲載されています。また、雑誌と同様にリュウアヤコさんのイラストが添えられていて、楽しい編集になっています。

宮中会長は、詩集の発行を次のように話しています。

「『楽しいわが家』に、毎月、『雲子の詩帖から』を書かせていただいていた 40 年ほどになります。いつかまとめて本にしたいと思うものの、なかなか実現できないでいましたところ、長年愛読してくださっている、友人の寺澤朋子さんが、私の傘寿の祝いにと詩集をつくってくださいました。思いがけない贈り物に感謝しています」